

# 地盤ネットホールディングス 連結決算補足説明資料

平成29年 3月期 第2四半期

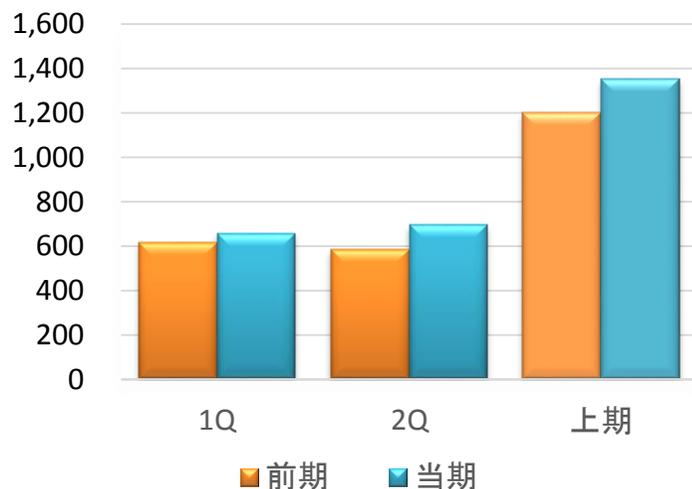
# ■平成29年3月期 第2四半期 前年同期比

※百万円未満切捨で表示

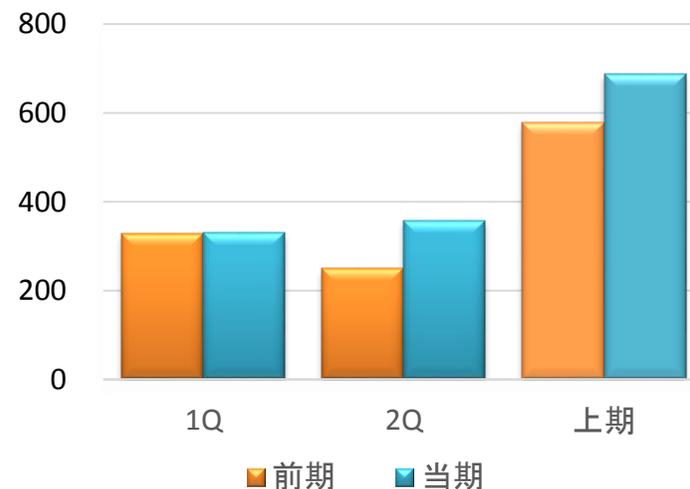
## シェア拡大への取組（営業強化・商品差別化）により各項目で増加

	H28/3 1Q	H29/3 1Q	前期比	H28/3 2Q	H29/3 2Q	前期比	H28/3 上期	H29/3 上期	前期比
売上高	618	658	40	583	696	113	1,202	1,354	152
売上総利益	328	330	2	250	358	108	578	688	110
営業利益	101	81	△20	△83	86	169	17	167	150

### 売上高

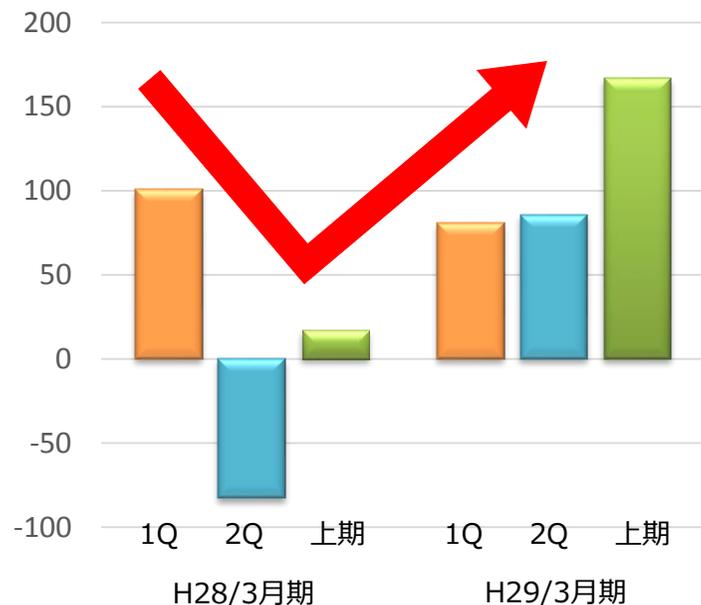


### 売上総利益



## 営業利益

	H28/3	H29/3	前期比
1Q	101	81	△20
2Q	△83	86	169
上期	17	167	150



### 「平成28年3月期 第2四半期」

- 内部統制不備による非効率的業務フロー、長期滞留債権による貸倒引当金積み増しによる利益圧迫



前下期より改善への取り組みを開始

- 監査法人、監査役、内部監査の連携による三様監査を強化し、経営基盤の強化の推進
- 新スマート地盤システムの安定稼働により債権の徹底管理の実現



前期からの改善取組継続と営業力強化

- シェア拡大、iGP販売による営業利益増加
- 三様監査による業務フローの適正化、SJSによる債権管理により貸倒引当金繰入の防止による営業利益増加

# ■平成29年3月期 第2四半期 連結貸借対照表

※百万円未満切捨で表示

## 前期末から現預金が243百万円増加

	平成28年3月期		平成29年3月期_2Q		
	実績	構成比 (%)	実績	構成比 (%)	増減額
<b>資産の部</b>	<b>1,716</b>	<b>100.0</b>	<b>1,810</b>	<b>100.0</b>	<b>93</b>
流動資産	1,547	90.1	1,611	89.0	64
(現金及び預金)	634	37.0	878	48.5	243
(受取手形及び売掛金)	472	27.5	457	25.3	△15
固定資産	169	9.9	198	11.0	29
<b>負債の部</b>	<b>252</b>	<b>14.7</b>	<b>368</b>	<b>20.4</b>	<b>115</b>
流動負債	208	12.2	321	17.8	112
固定負債	44	2.6	47	2.6	2
<b>純資産の部</b>	<b>1,463</b>	<b>85.3</b>	<b>1,442</b>	<b>79.6</b>	<b>△21</b>
株主資本	1,452	84.6	1,433	79.2	△18
(資本金)	490	28.6	490	27.1	0
(資本剰余金)	18	1.1	18	1.0	0
(利益剰余金)	943	55.0	974	53.8	30
(自己株式)	-	-	△49	△2.8	△49
その他の包括利益累計額	0	0	△1	△0.1	△2
新株予約権	10	0.6	10	0.6	0

利益増加と売上債権の回収等による増加

未払法人税・未払消費税の増加

利益の積み増し

自己株式の取得

# ■平成29年3月期 第2四半期 連結キャッシュ・フロー計算書推移

※百万円未満切捨て表示

	H27/3 2Q	H27/3 4Q	H28/3 2Q	H28/3 4Q	H29/3 2Q
営業活動による キャッシュ・フロー	△223	△165	279	260	426
投資活動による キャッシュ・フロー	△96	△99	△19	△19	△39
財務活動による キャッシュ・フロー	△86	△142	△100	△142	△141
現金及び現金同等物の 増減額（△は減少）	△405	△406	160	97	<b>243</b>
現金及び現金同等物の 期首残高	943	943	537	537	634
現金及び現金同等物の 期末残高	538	537	697	634	878

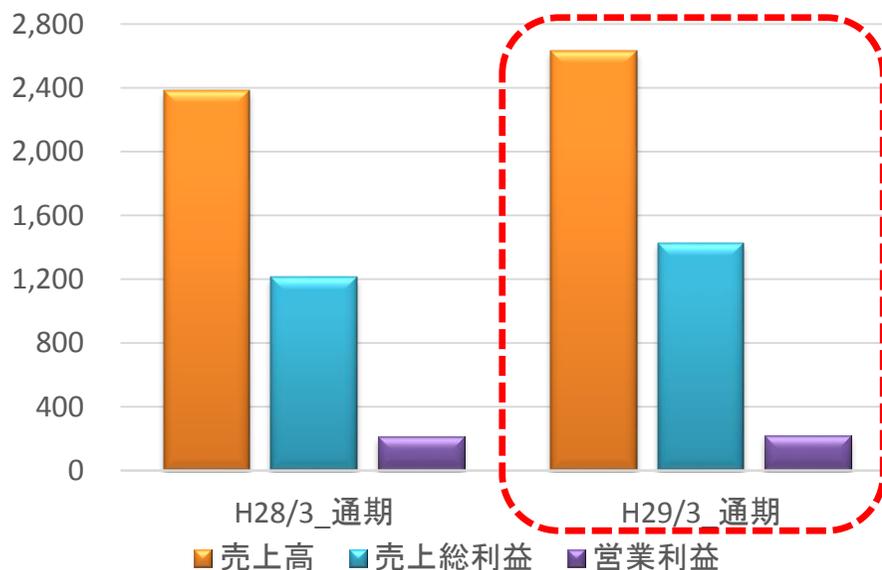
営業活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期から改善しプラスで推移

⇒前期末から現金及び預金残高は243百万円増加

## 通期予想に対して計画とおりに進捗中

	H29/3 上期実績	平成29年3月期 予想			
		上期 (※)	前期比	通期	前期比
売上高	1,354	1,354	112.7%	2,631	110.3%
売上総利益	688	688	119.0%	1,428	117.8%
営業利益	167	167	953.6%	221	103.9%

(※) 平成28年11月9日発表に業績予想



### 下期の取り組み

- 上期に予定していた消費者向けプロモーション活動の実施に加え、当初予定通りの宣伝活動の実施
- 不動産ポータルサイトの開発
- 優秀な人材の確保（採用・教育）

## ■当資料取り扱い上のご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が2016年11月11日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。



家を選ぶことは  
**「地盤」**  
を選ぶこと

